

【第2編 金融 1-5】金利が決める投資マネーの行方

～金利から「世界のマネーの動き」を読み取る～

(1)金利

→高いところにお金が集まる

＝経済の大原則

(2)先進国と新興国

①新興国の方が信用が低いので金利が高い

②量的緩和

→利上げ

(3)インフレ率を考慮した実質ベース

→物価↑(15.61%)、通貨↓(7%)

(4)短期金利

①金融機関が1年以内の資金を貸し出すときに適用される

②各国の通貨当局(主に中央銀行)による政策金利が基準

(例)翌日物コール金利(日本)、FFレート(アメリカ)

(5)長期金利

①金融機関が1年超の資金を貸し出すときに適用される

②日本を多く含む多くの国で、10年物国債理前割りが基準

→発行されている量が多いため

→金融政策で決まるわけではなく、市場で変動する